

2025年7月13日

作成者: 太田晃誠

文化系クラブハウスにおける昨今電力の問題について(資料要求)

お世話になっております。複数の団体に所属しているものづくり・技術科の太田と申します。
平素より自治会をはじめ委員会や文化系団体様方のご活躍をお伺いしております。
また、部活サークルの枠を超えた活動にも温かいご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて表題の件になりますが、詳細にご存じの方はどこまでいるでしょうか。

文化系クラブハウスとは文化系部活サークルのために設置されているプレハブ小屋でございます。小屋であるため夏になると、とても暑くなります。各部サークルは工夫を凝らした暑さ対策を行ってくださっていると願っております。ですが、事実、クーラーや扇風機など文明の利器に頼り電力を消費するものが増えていっている現状です。

文化系クラブハウスは電力に限られており、3年前からブレーカーが落ちてしまうことがあるなど問題が起きておりました。今ではライトが点滅したり、電源のON/OFFを繰り返したりしています。これはエアコンなどの冷房機器の使い過ぎによる大量の電力消費によって電力不足が発生し起きている症状だと推測できます。

これらは**機器の動作不良や不安定化、発熱、過負荷、部品の劣化などを引き起こす**可能性があります。

このような現状を解決すべく、議題として提出させていただきました。

次回クラス代表者会議までに下記の行動を対象団体へ要求し、資料の提出を求めます。

なお提出いただいた資料を基に、団体間での調整や大学へ施設拡張の交渉を行おうと考えております。

記

対象団体 ・文化系クラブハウスを所有している団体

作成資料 ・クラブハウス内で使用している機器の名称、定常電力及び最大消費電力

(備え付けの照明は記載しない、消費電力不明のものでも不明の旨を記載すること)

・配電盤の所有の有無及び配電盤の管理方法(所有団体のみ)

以上

ご不明点などのご連絡先: s2220562@aeu.ac.jp

個人情報が載っておりますので取り扱いにはご注意ください